

修了生の活躍事例

私が勤めている会社は、社員の9割が有資格者の高技術集団です。

私が勤めている徳寿工業株式会社は、ビルや病院、工場などの建設設備の設計施工と、各種農業施設の生産販売を事業の柱にしながら、四国四県を中心に展開しています。

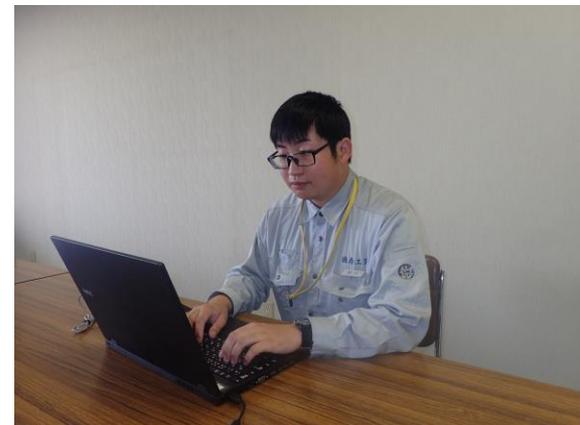
農業部門では、四国以外のエリアでの取引も増加しています。企業力の母体は、多様な仕事を通じて蓄えられたスキルと対応力で、豊富なキャリアを持つ優れた技術系スタッフを数多く有している点も当社の強みです。

私も在学中に電気工事士の資格を取得し、現在の業務に役立てています。

ものづくり研究発表会で代表展示しました。

学生時代は、各自のテーマを持ち1年間かけて製作を行う「総合制作実習」という授業があり、私は「金属検出時警告機能付きダストボックス」の製作に取り組みました。これは環境問題を考え、一人一人がゴミの分別を心掛けてもらうことを目的として製作した自動開閉可能なダストボックスで、燃えるごみ用のごみ箱に金属ごみが捨てられると警告をする、という機能が付いています。

学校のものづくり研究発表会というイベントではクラス代表に選ばれ、作品を代表展示し多くの審査員の前でポスターセッションを行いました。このための発表練習もしましたし、製作を通して、電子回路技術、プログラミング技術、機械加工技術を向上させることができ、ものづくりに携わるエンジニアとしての力を高めるよい経験ができました。



徳寿工業株式会社 機械課

蓮井 浩希 さん (23)

四国職業能力開発大学校

専門課程

電気エネルギー制御科

平成30年度 修了



総合制作実習で作成したダストボックス

就職先企業での活躍

蓮井 浩希さんの業務

機械課に所属しており、空調・給排水・衛生設備工事の施工管理の仕事をしています。現在、工場の新築建設現場の施工管理を任されており「工程管理」「品質管理」「原価管理」「安全管理」について先輩方に教わりながら施工管理を行っています。又、必要な資格を取得の為、日々勉強をしています。

上司からの声 設備工事統括 取締役 日詰 信行 様

蓮井さんは、新しい課題にも積極的に対応する点において、能力を発揮してくれていると思います。職場改善に向けた意欲が見られる点も良いと思います。さらに、説明・発表・文章能力を向上し、社会に貢献できる社会人になって頂くことを期待しています。

徳寿工業株式会社 (香川県高松市)

代表取締役社長 坂谷英志郎より

当社は昭和22年に電気工事業で創業し、冷暖房・給排水工事業を昭和30年代、農業施設工事業を昭和50年代に始めました。会社の社会的使命は「永続と持続的成長」です。社は「会社は我等の生活の泉である」のもと、建設業＝「人」と鑑み、「プロフェッショナル」をスローガンに「人づくり」を進めています。

(業務内容)

電気・空調・給排水・衛生設備設計施工業、農業施設業、不動産賃貸業

